

衆院比例45議席の削減

国民の声切りすて、 与党独裁、がネライ

自民・維新が固執する衆議院の比例定数削減。"身を切る改革"は真っ赤なウソです。「死票」が多い小選挙区とちがい、多様な民意を正確に反映する比例代表を削ったら、切られるのは国民の声です。

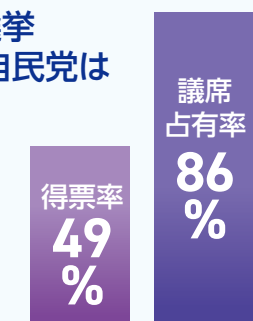
比例削減は、数の力で 与党の政策をおしつけるため

4割台の得票で8割以上の議席を独占できる小選挙区制部分は温存し、比例代表だけを削るのはなぜ？ 小選挙区で有利な与党の議席をふやし、数の力で自分たちの政策を国民におしつけるためです。多様な国民の声を無視し、民主主義をこわす暴走であり、絶対に許すわけにはいきません。

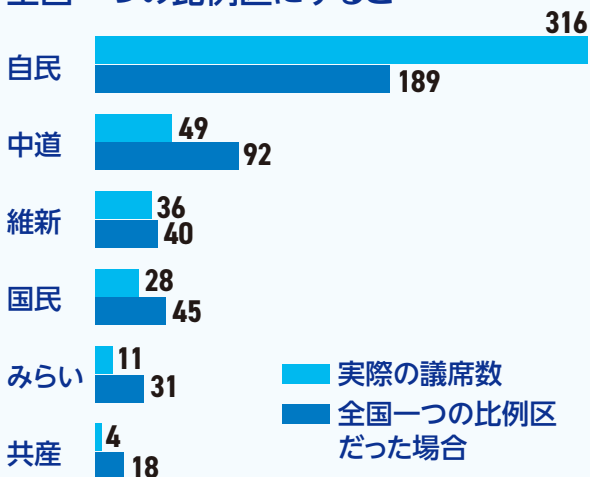
与党の横暴に、 野党が共同して対抗

はじめから「比例45削減」という結論ありきの法案おしつけは、議論で一致点をみいだそうという民主主義のルールを乱暴にふみにじるものです。与党の横暴に対し野党が結束して抵抗するのは当然のことではないでしょうか。

2026年総選挙
小選挙区で自民党は



2026年総選挙を
全国一つの比例区にすると



自由と民主主義を
まもれ！ あなたも声を
あげてください



日本共産党